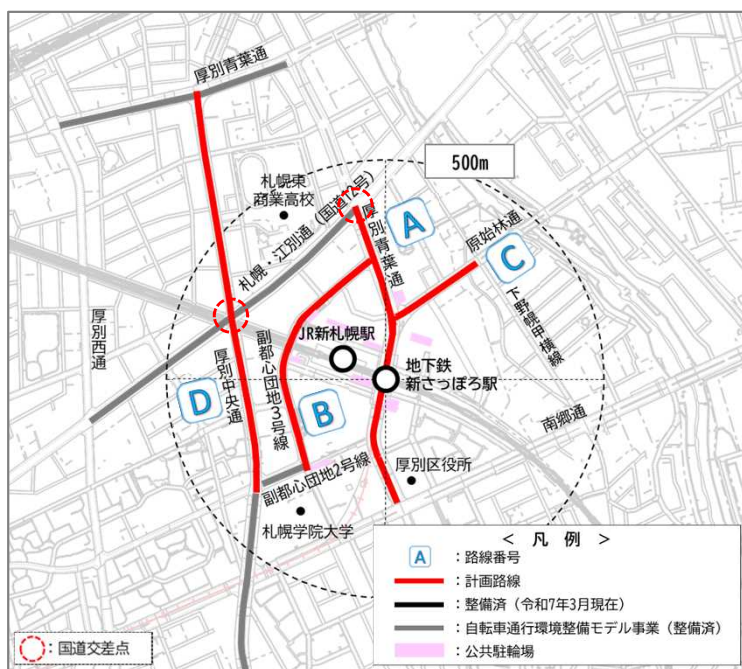


■地区の概要

- ・自転車乗入台数：非常に多い
 - ・自転車関連事故件数：多数発生
 - ・駅乗車人員：非常に多い
 - ・整備対象地区内には、バスターミナル、区役所、病院、商業施設、体育館、プール、高校・大学などが立地。
 - ・当該地区は、平成19年度(2007年度)に「自転車通行環境整備モデル地区」の指定を受けており、自転車通行空間が整備済（歩道内で分離）。
- ※モデル地区の指定は、国土交通省及び警察庁が全国98箇所を実施。
- ・自転車等放置禁止区域の指定あり。

■計画路線図



■計画路線の概要

路線記号	路線名	路線状況等	整備形態	整備状況	備考
A	厚別青葉通	・公共駐輪場が隣接 ・生活関連経路 ・自転車関連事故が多い ・路肩幅員：0.5m	車道混在 (矢羽根型路面表示)	未整備	国道交差点あり
B	副都心団地3号線	・公共駐輪場が隣接 ・生活関連経路 ・路肩幅員：0.5m	車道混在 (矢羽根型路面表示)	未整備	
C	原始林通	・生活関連経路 ・路肩幅員：0.5m	車道混在 (矢羽根型路面表示)	未整備	
D	厚別中央通	・通学のための自転車利用者が多い ・生活関連経路 ・路肩幅員：0.5m	車道混在 (矢羽根型路面表示)	未整備	国道交差点あり

■整備内容

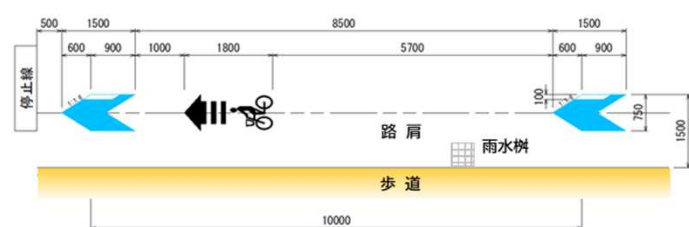


図 矢羽根型路面表示の標準整備図

<特記事項など>

交通状況等を踏まえて、路肩幅員が1.5mより狭く、自転車通行の安全性に課題がある計画路線において、道路空間の再配分による自転車通行空間の整備の可能性を検討します。



≪車道の幅員構成の見直しによる場合≫

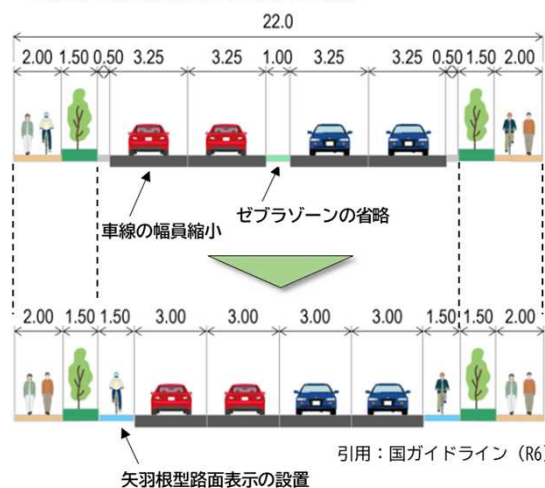


図 道路空間の再配分による整備イメージ